

第16回エデュカーレ in たかはし

「ブラインドサッカー®」を通じて
誰もが活躍できる社会を考える

報 告 書

開催日時：平成31年1月26日(土) 13時30分～16時30分

会 場：吉備国際大学第1体育館

主 催：エデュカーレ in たかはし実行委員会

協 力：吉備国際大学社会科学部 井勝研究室

1. はじめに

「エデュカーレ in たかはし」は、学生が地域の皆様と関わらせていただくことにより、学生が実践的な課題解決能力を身に付け、社会に貢献できる人材となることを目的として開催させて頂いています。

今回は、視覚障がいのある人もない人もともにアイマスクを着け、鈴が入ったボールを追い、ゴールをめざしてプレーするブラインドサッカーの体験を通じて、日ごろあまり意識しない「聴く」ことに意識を向け、社会生活のなかで必要なコミュニケーションについて考えてみることにしました。

2. 実施内容（プログラム）

テーマ：「ブラインドサッカー®」を通じて誰もが活躍できる社会を考える

日 時：平成 31 年 1 月 26 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

会 場：吉備国際大学第 1 体育館

内 容：視覚障害者支援についてのお話とブラインドサッカー体験会

講 師：安藤久志さん（岡山デビルバスターズ）

プログラム

1. オープニング
2. 岡山デビルバスターズチーム紹介
3. 視覚障害について説明と体験
4. 休憩
5. ブラインドサッカー体験
6. 競技を通じてチームが目指していること
7. 休憩
8. ワークショップ

ワールドカフェ

★テーマ：①視覚障害の体験をして感じたこと

②視覚障害者の生きづらさをなくすために必要なこと

9. エンディング

3. アンケートのまとめ

1) アンケート回答者の年齢・性別・居住地

参加者は17名であった。下記に年齢、性別、居住地のうちのわけを示した。ほとんどが実行委員であり、一般の参加者が少なかったのが残念であった。

年齢	人数
10代	0
20代	17
30代	0
40代	2
50代	1
60代	0
70代	0
80代	0

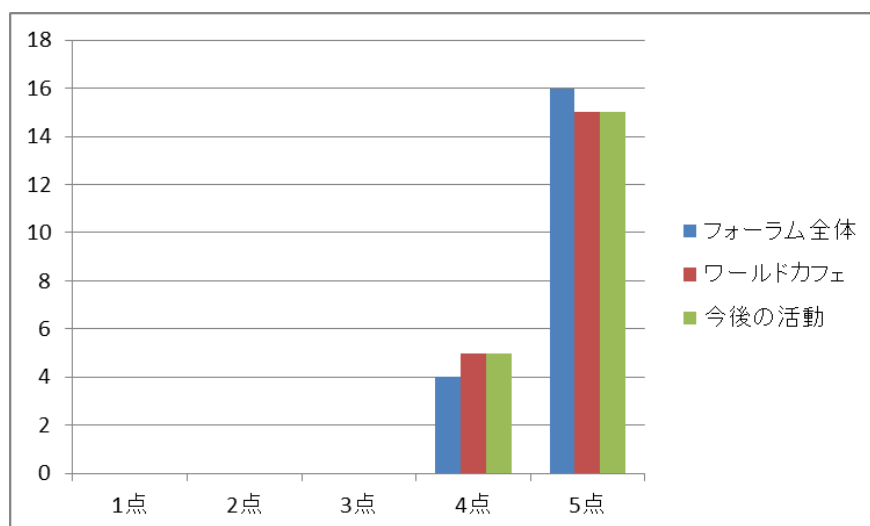
性別	人数
男	12
女	8

居住地	人数
高梁市内	11
高梁市外	9

2) 満足度

フォーラム全体を通じた満足度は80%の人が5点を付けていた。また、ワールドカフェの満足度も75%の人が5点を付けていた。フォーラムのプログラムの内容は参加者にとって満足できるものであったと思われる。

今後の活動の参考になりそうかどうかを尋ねた質問では、75%の人が5点を付けており多くの参加者にとって有意義な学びになったと思われる。



3) アンケート記載事項のまとめ

①良かった点

- ・大学生に沢山参加していただいた
- ・みなさんで楽しくできた
- ・楽しみながら学べた
- ・ブラインドサッカーを知ることができた
- ・視覚障がい者の苦しさがわかるようになった
- ・視覚障がい者に対して、どうすればいいのか分かるようになった
- ・体験がよかったし、沢山情報を聞いて、勉強になった
- ・若いメンバーの新しい意見を沢山聞いた
- ・ブラインドサッカーをみんなでのしめた
- ・障がい者の理解が深まった
- ・知らなかったことを知り参考になった
- ・目を隠してスポーツをする体験ができた
- ・助け合いの精神が大切だと改めて感じた
- ・パラリンピックにも興味が出た
- ・視覚障がい者の体験ができたこと
- ・普段見えることの大切さが分かった
- ・いろいろなひとの意見が聞いたこと
- ・ワールドカフェがよかった
- ・自分が普段体験できないことなので貴重だった
- ・目がみえることが当たり前でない事に気づいた
- ・視覚についての実体験ができたこと
- ・鬼ごっこが楽しかった
- ・なかなかできない体験をさせていただいたこと
- ・助け合いの大切さが分かりました
- ・体を動かしたのが良かった
- ・実際に体験することでわかることがあったので良かった
- ・体で動きながらするのが良かった
- ・新感覚を体験できてよかった
- ・助け合う気持ちがわかった
- ・ブラインドサッカーのひとがどうやってサッカーをやるのかわかった
- ・普段できない体験ができた
- ・スムーズに進んだ

- ・視覚障がいの体験ができた
- ・鬼ごっこが楽しかった
- ・体を動かせてよかった
- ・新しい体験ができた
- ・鬼ごっこが楽しかった
- ・貴重な体験ができた
- ・サッカーも楽しめました
- ・みんな真面目にできていたので良かった
- ・みんな協力ができていた
- ・普段ならできない体験だった
- ・様々な話が聞けた

②悪かった点・改善点

- ・質問を受け付ける時間を作ってなかった
- ・寒かった
- ・体験時間が短い
- ・体育館が汚れていた
- ・参加者が少なかった
- ・温度調整をしてほしい
- ・ストーブが消えたこと
- ・時間について少し改善してほしい
- ・寒かった
- ・寒い
- ・ストーブがきえる
- ・温度管理
- ・休憩の時おかしに集まった人が多かった

③感想

- ・視覚障がいの苦しさが分かった
- ・もっとこのような体験をみんなにしてもらいたいと思った
- ・パラリンピックをみたいと思った
- ・見えない人が生きづらさをなくすように一人ひとりが頑張らないといけない
- ・障害を持っている人が生きづらさを感じないようにすることが必要
- ・見えない人の気持ちを少しは分かった気がする。今後は手伝っていきたい。

- ・ブラインドサッカーやワールドカフェで目が見えない方たちの体験ができ、助けてくれる人のありがたさが体験できた
- ・こういう体験が出来る場をもっと増やしていく必要がある
- ・とても楽しく学ぶことができました
- ・目が見えない人の気持ちがわかり、助けてくれる人のありがたみも知れた

4. おわりに

今回のエデュカーレでは、視覚障がいの疑似体験と視覚障がい者のサポートの仕方を実際に体験しました。目が見えないことの大変さを実際に体験することにより、サポートをするときにどのようなことに注意が必要なのか実感することが出来ました。

また、アイマスクを着け、鈴が入ったボールの受け渡しを体験しました。最初はボールの位置が全く分かりませんでしたでしたが、少し慣れてくるとボールの位置が分かるようになり、集中して聴くことの大切さを理解できました。また、目隠しをしてペナルティーキックの練習をした経験では、目が見えないことにより、自分の身体が思い通りに動かないことの大変さを実感できました。

今回も、一般の参加者が少なかったことが残念ですが、とても良い学びの時間となりました。

実行委員長	森本 明日香
副実行委員長	黒田 圭太
	谷本 良美

5. 付録

1) ポスター・チラシ

第16回 エデューカーレ in たかはし

「フラインドサッカー®」を通して 誰もが活躍できる社会を考える

視覚障がいのある人もない人も、ともにアイマスクを着け、鈴が入ったボールを追い、ゴールをめざしてプレーするフラインドサッカー。一人ひとりの特性を活かしてプレーするために、どのような工夫があるのでしょうか？

「視覚障がい」と「見えづらさ」の疑似体験、「フラインドサッカー・初心者入門編」を行います。サッカー経験は関係なく、子どもから大人までカンタン・気軽に楽しめるプログラムです。身体を動かしながら、日ごろあまり意識しない「聴く」ことに意識を向け、社会生活のなかで必要なコミュニケーションについて一緒に考えてみませんか？

日 時:平成31年1月26日(土)13時30分～16時30分
(13時00分受け付け開始)

会 場:吉備国際大学第1体育館(順正学園体育館)
〒716-8508 高梁市伊賀町8

内 容:視覚障害者支援についてのお話とフラインドサッカー体験会

講 師:安藤久志さん(岡山デビルバスターズ)

定 員:40名

参加費:無料

準備物:屋内履きの運動靴(体育館シューズ)、タオル、飲み物

その他:

- ・運動のできる服装でおいで下さい。
- ・体育館は暖房がありませんので暖かい上着でおいで下さい。
- ・雪で講師の移動が出来なかった場合には中止となる可能性があります。不明の場合には下記問い合わせ先にご連絡下さい。

申込み:参加希望者氏名を下記申込先にご連絡下さい。
または、Facebookのイベントページで 参加ボタンを押して下さい。

当日参加も可能です

主 催:エデューカーレ in たかはし実行委員会

問い合わせ先・参加申込先
〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8
吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科
井勝(いかつ)研究室
TEL/FAX:0866-22-9223
E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp

2) アンケート用紙

第16回 エデュカーレ in たかはし

アンケート

年齢： 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80以上

性別： 男性 ・ 女性

居住地： 高梁市内 ・ 高梁市外

★本日のフォーラム全体を通じた満足度を教えてください。

不満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 満足

★ワールドカフェによる話し合いの満足度を教えてください。

不満足 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 満足

★本日のフォーラムは今後のあなたの活動の参考になりそうですか？

参考にならない 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 参考になる

本日のフォーラムで良かった点があればご記入下さい

1. _____

2. _____

3. _____

本日のフォーラムで悪かった点、改善点があれば教えてください。

1. _____

2. _____

3. _____

感想や気がついた点があればご記入下さい。

ありがとうございました

3) 写真

①実行委員長挨拶。総合司会は橘高君です。その後デビルバスターズの安藤さんから視覚障がいやブラインドサッカーについてお話を伺いました。



②筒を覗いたり、メガネをかけて見えづらさの体験をしました。



③一人がアイマスクを付けて視覚障がい者を体験し、もう一人が誘導の体験しました。



④目隠しをした人に、言葉だけで指示を出してポーズを取ってもらいました。



⑤目隠しをしてグループに分かれる体験。目隠しをしていると移動するのが怖いです。



⑥目隠しをして、鈴の入ったボールのキャッチボール。



⑦目隠しをしてペナルティーキックの体験。うまく蹴ることが出来ません。



⑧グループ分けをしてワールドカフェで振り返り。ワールドカフェのテーマは①視覚障害の体験をして感じたこと、②視覚障害者の生きづらさをなくすために必要なこと、です。



⑨副実行委員長黒田君の閉会の挨拶



実行委員名簿

◇実行委員長

森本 明日香 (社会科学部 経営社会学科 3年)

◇副実行委員長

黒田 圭太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

谷本 良美 (社会科学部 経営社会学科 2年)

◇実行委員

岡室 俊輝 (社会科学部 経営社会学科 3年)

韓 贊熙 (社会科学部 経営社会学科 3年)

平田 和也 (社会科学部 経営社会学科 3年)

アラワッタゲ トウシャーリ マドゥシャーニ (社会科学部 経営社会学科 2年)

ハウ グエン バオ チャウ (社会科学部 経営社会学科 2年)

坂本 大成 (社会科学部 経営社会学科 2年)

山川 航輝 (社会科学部 経営社会学科 2年)

菊池 健太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

李 弦咫 (社会科学部 経営社会学科 2年)

橘高 優太 (社会科学部 経営社会学科 2年)

アンドリヤント (社会科学部 経営社会学科 2年)

連絡先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町 8

吉備国際大学 社会科学部 経営社会学科
井勝 (いかつ) 研究室

TEL/FAX:0866-22-9223

E-mail:ikatsu@kiui.ac.jp